

シンポジウム

石川・金沢の豊かな地域社会を担う人材育成のあり方とは

— 持続可能な開発目標(SDGs)と地域をつなぐ観点から —



持続可能で豊かな社会を実現するために、石川と金沢を中心とした北陸地方が取り組むべき課題、また地域から国際目標に対してどのような貢献が可能か、地域主体の取り組みを紹介しながら考えます。

POST2015 プロジェクトについては、
<http://www.post2015.jp/> をご参照ください。

2015年 **11月26日(木)** 参加費無料
webでの
事前登録あり
15:00-18:00 (受付14:45より)

定員：100名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

※参加ご希望の方は以下URLより事前登録をお願い致します。
<http://www.post2015.jp/sdgs-kanazawa-sympo-20151126/>

会場：**金沢市商工会議所 1Fホール**
(金沢市尾山町9-13)

<http://www.kanazawa-cci.or.jp/guidance/position.html>

登壇者 (予定)

基調講演：蟹江 憲史 (慶應義塾大学)

- 小山 祥太郎 (小松サマースクール)
 - 森山 奈美 (株式会社 御祇川)
 - 伊藤 浩二 (金沢大学 里山海プロジェクト)
 - 仁志出 憲聖 (株式会社 ガクトラボ)
- 他

プログラム (予定)

- | | |
|-------------|-----------|
| 14:45 | 開場・受付 |
| 15:00-15:45 | 基調講演 |
| 15:45-16:45 | 第1部 事例紹介 |
| 16:45-17:00 | 休憩 |
| 17:00-17:50 | 第2部 パネル討論 |
| 18:00 | 閉会挨拶 |

主催：環境省環境研究総合推進費(S-11)

「持続可能な開発目標とガバナンスに関する総合的研究(POST2015)」、
UNU-IAS OUIK (国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわ・
かなざわオペレーティング・ユニット)

共催：石川県、金沢市、金沢大学里山海プロジェクト
SDSN (持続可能な開発ソリューション・ネットワーク) Japan

後援：北國新聞、JICA 北陸

問い合わせ先：UNU-IAS いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット
電話：076-224-2266 E-mail：unu-iasouik@unu.edu

本シンポジウムは、環境省環境研究総合推進費戦略課題 S-11「持続可能な開発目標とガバナンスに関する総合的研究 — 地球の限られた資源と環境容量に基づくポスト2015年開発・成長目標の制定と実現へ向けて—」(2013～2015年度)の国民との科学・技術対話シンポジウムとして実施します。

